



市民創作「函館野外劇」は、函館の歴史の歩みを約75分間に凝縮した壮大な歴史絵巻の野外劇です。毎年7～8月の週末に全10回、特別史跡「五稜郭跡」を舞台として、公演を行っています。

フィリップ・グロード神父の出身地である、フランスのル・ピディフ地方で古城を舞台として行われている野外劇がルーツです。神父は、「函館でも、五稜郭のすばらしいロケーションを活かし、函館地方のダイナミックな歴史をテーマに野外劇を始めてはどうか」と提案しました。昭和62年グロート神父を会長に、市民創作「函館野外劇」の会が設立されました。出演者・スタッフ・スポンサー探し、舞台準備が進められ、翌年、第1回函館野外劇「五稜郭（ほし）を永遠（とわ）に」が上演されました。

函館野外劇は、出演者・スタッフとも多くのボランティアに支えられています。出演者たちは、一人が衣装を着替えて数役をこなし、時には裏方を手伝うこともあります。参加者の年齢層は広く、子供からお年寄りまで、毎回約500人の市民が参加しています。



### 所在地

北海道函館市五稜郭町

### 現地への交通

- JR函館本線函館駅から市電で約15分、「五稜郭公園前」で下車し徒歩約15分

### 近隣の観光地、施設など

- 五稜郭タワー ●湯の川温泉
- 函館山
- ハリストス正教会
- 旧函館区公会堂
- 金森倉庫

### 活動内容

- 7月～8月上旬の週末 野外劇を開催

### 活動主体名

- NPO法人 市民創作「函館野外劇」の会  
(<http://www.yagaigeki.com/>)

### 応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等

函館市 教育委員会 生涯学習部 生涯学習課  
【電話番号】  
0138-21-3444